

文殊地区の誇り

つなごう伝統の味、豊かな食生活をめざして



春に育つヨモギを摘み選別し、ゆがいて灰汁とりの一連の作業から、子どもたちや中学・高校生も参加してワイワイと餅つきを行い、全員で試食。さらに、地区の一人暮らしのみなさん全員に配布し、春の香りと味を楽しんでいただいている。

若いお母さん方を対象に、子どもたちがアツと喜ぶ「キャラ弁づくり」を開催。お母さん達が手間ひまかけて創作に専念する姿をそばで見ながら子どもたちも参加。出来上がった弁当にみんな大喜びで、食べたり、写真を撮ることに夢中だった。



地元でとれる食材を生かして、昔から作られている料理を参加者が共同して作ることを続けている。特に、若いお母さんや、子どもたちに伝えていくことができると、レシピを用意したり、子どもたちと一緒に料理をしたりと、幅の広い活動を行っている。好評なのは、伝統の味、「にしめ」や「ごじる」。また、簡単に作ることでできる野菜料理も喜ばれている。

若葉会リーダー
山村 博子さん



リーダーの山村さんは、「食生活の改善をモットーに始まったサークル活動で数十年の歴史を持つグループです。最近は伝統の味を見直す活動を主に、様々な料理に挑戦しています。また、一人暮らしの方に食事サービスを届けたり、子ども達も参加して料理体験活動を実施しています」と話す。

文殊公民館

住所／福井市太田町4-11-2
電話／0776-38-0550
交通機関／JR「大土呂駅」から徒歩10分